

第3回すいたの年輪ネット

グループ協議「移動に関して、こんな仕組みがあったらいいな」まとめ

1班

- ・足腰の強化。いきいき百歳体操を身近な場で行う。
- ・電動三輪車のシェアレンタル。
- ・スーパーなど身近なところの駐輪スペースの工夫を店と協議する。
- ・乗り合いタクシー。

2班

- ・バスの乗降時の介助があれば。(信頼関係づくりが大切)
- ・スーパーやサロンにシニアカー(電動カート)の駐車スペースがない。
- ・押し車では雨天時に出られない。
- ・緊急時の送迎が欲しい。
- ・お互いの声かけや支え合いが必要。
- ・バス停からサロンまでの送迎があれば。

3班

- ・免許を返納した方や高齢者等、移動は何かと人の手がいる。
- ・視覚障がいの方への支援のようなスタイルができればよい。
- ・コミュニティバスの運行。
- ・移動スーパー(とくし丸)の停車場にてサロンを紹介する。

①高齢者の社会参加・外出をいかに支援していくか。

②高齢者だけでなく、地域での相互の支え合いや繋がりをいかにつくっていくか。



①、②をともに叶えていけるような仕組みをつくっていくためには、互助で車を出し合うこと等が考えられるが、法や保険等の問題があるため、まずは学習(研修)が必要。